

心の ともしび



暗いと不平を言うよりも
すすんであかりをつけましょう

たいへんよくできました

シスター 山本ふみり

緊迫した中に、「ホッ」と息抜きができるような、我に返るような、心に灯がともったようなものが「なごみ」であるならば、日常の生活の中に、気づかないだけで、そっと静かに近くにあるような気がします。

ある日の出来事です。兄弟らしい二人がランドセルを背負って学校に行く途中、弟が車の確認をせずに角を飛び出しました。もう少しで車と衝突するところでしたが、スピードがゆっくりだったこともあって間に合いました。するとお兄さんが、車の方に向かって深々と頭を下げ、飛び出した男の子の頭もチョコンと撫でつつ頭を下げさせていました。ハッとしてホッとした、束の間の出来事でしたが、何故か強く印象に残っています。

飛び出しは危険なことですが、弟をかばってきちんと謝る姿勢と、それが出来たこの子供達の姿が何とも私の心をなごませてくれたのです。

安堵したというか、安心して

ていられたというか。

まさに兄弟愛そのものでした。

私は、心の中で拍手をしていました。

こんな子供たちが学校で、地域社会で、日本で、世界で、人の心を支えてくれるだろうと想像すると嬉しくなったのです。

桜マークの「たいへん、よくできました」の印鑑を頬に押しつけてやりたいと思ったくらい、私の心がなごんだ一瞬の出来事でした。

人が人を互いにカバーし、愛する姿は何とも深い印象を与えるものですね。

天の御父は、復活されたイエス様の昇天のあと、目に見えない聖霊を一人一人にくださいます。そして、それは今も存在し、御父の深い愛の継続のしるしになって、私達一人一人に確実に存在しています。

それが心のなごみになる所以だと思われてならないのです。

あなたの周りの

心のなごみを探してみて！



ホームページ (<https://www.tomoshibi.or.jp>)



【ラジオ番組「心のともしび」】 月曜日から土曜日までの毎朝、全国ネットで放送中！

各方面で活躍中の執筆者約30名が、その月のテーマに沿って書き下ろしたお話をナレーターの朗読でお届けする番組です。放送されたお話の中から毎月6篇を選んで機関紙に掲載しています。ぜひ、他の方のお話もお聴きください。パソコンやスマートフォンでラジオが聴けるアプリ「ラジコ」のタイムフリーなら過去1週間以内に放送された番組が無料で聴きいただけます。 ※パソコンの方は「radiko.jp」にアクセスしてください。

スマートフォンの方はアプリをダウンロードしてください。 ➡



放送時間やラジコなどのお問い合わせは、〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル
心のともしび運動YBU本部 (電話:075-211-9341 FAX:075-211-9343) または、ホームページをご覧ください。